



命を賭けた、真実の愛。

るにん

松坂慶子

西島千博

小沢まゆ

麻里也

ひかる

島田雅彦

玄海竜二

金山一彦

なすび

濱本康輔

大久保鷹

片岡長次郎

根津甚八

奥田瑛二

奥田瑛二 監督作品

企画・監督:奥田瑛二
 プロデューサー:松本美佳
 ラインプロデューサー:濱藤寛朗
 原案「るにんせん」(團 紀彦著、出版社:新風舎)
 脚本:成島 出
 監督補:中村和彦
 撮影:石井浩一
 照明:櫻井雅章
 録音:柴山申広
 編集:奥原 茂
 美術監修:木村威夫
 美術:竹内公一
 音楽:三枝成彰
 衣装デザイン:鳥居ユキ
 キャスティング:中島逸郎
 製作担当:大日方教史
 制作年度:2004年 / 上映時間:149分
 協力:八丈島、大船渡市
 企画・制作:ゼロ・ピクチャーズ ©2004ゼロ・ピクチャーズ
 配給:東京テアトル / 宣伝:メディアボックス
<http://runin.jp>

第7回“the Method Fest”映画祭
 ■最優秀作品賞 ■審査員特別賞受賞 松坂慶子
 第17回東京国際映画祭
 コンペティション公式参加作品
 第16回ゆうほり国際
 ファンタスティック映画祭招待作品

絶海の孤島、流刑の地、八丈島。
 不可能といわれた島抜けに、
 愛を賭けて男は挑む…。
 史実を基に描く壮大な歴史ロマン。



そこには、生きる本当の姿があった。
流刑の島に捨ておかれた男と女。



絶海の孤島だからこそ見えてくる愛、憎しみ、そして哀しみ…
超リアルリズム、超美意識のエンターテインメント歴史超大作!

この愛は真実であり、史実である!!

「島も通わぬ」と謳われた絶海の流刑島・八丈島。かつてこの島に流人として島流しにされ、いつか再び江戸に帰る日を夢見て必死に生きた女たちがいた。そして、愛する女のために、絶対不可能とされる“島抜け”に命を賭けて挑んだ男がいた。本作は、流刑島史上唯一、“島抜け”に成功した実在の人物、佐原の喜三郎の物語を基に描かれた、壮大な歴史ロマンである。

世界が認めた奥田瑛二監督 第二回作品

初監督作品『少女～an adolescent』(01)で、ヴェネチア国際映画祭などいきなり世界へと飛び出し、鮮烈なデビューを飾った奥田瑛二監督。監督第二作目となる本作は、江戸時代末期に、幕府によって1862人が流罪となって島にやって来たという八丈島にまつわる史実をベースに描いた作品だ。3億円を超える製作費と、延べ63日間の合宿生活や自然との闘いを経て描ききった強靱な精神力と想像力に早くも海外からは絶賛の声が沸き起こっている!!

豪華キャスト、夢の競演

主演の花魁・豊菊役には、奥田監督が「今、本物の女優と呼べる人はこの人しかいない!」と惚れ込んだ女優・松坂慶子。その堂々たる演技には、05年4月に米国で開催された「第7回“the Method Fest”映画祭」にて審査員特別賞が贈られている。その豊菊の“最後の恋の相手”として運命を共にしていく喜三郎役には、バレエダンサーであり、本作品が映画初出演となる西島千博。そして、わずか15歳にして島流しに処された花鳥役に新人・麻里也が大抜擢された。愛する人を追って抜け舟に挑む島娘・お千代役に、奥田監督の前作「少女」で主演を務めた小沢まゆ。また、実在した元武士・近藤富藏役に作家の島田雅彦、豊菊を慕う流人の一人になすびが扮するなど、異色キャストの名演も見どころの一つだ。

スタッフも、長年、映画に魂を注いできた奥田監督の人脈を生かして、美術監修に巨匠・木村威夫、衣装デザインに世界的デザイナー・鳥居ユキ。音楽にオペラ方面での活動が高く評価されている三枝成彰、そして脚本の成島出と撮影の石井浩一は、『少女』に続いての奥田組参加となる。

「るにん」は美しく感動的な映画で、他の作品と比べて群を抜いていた。
主演・松坂慶子の演技は、信じられないほどすばらしい。
——“the Method Fest”映画祭審査委員長 ダン・フランケン

奥田監督の登場は、日本映画の大きな変容を象徴している。
——AFI映画祭審査委員長 パーシー・アドロン(『バグダッド・カフェ』監督)、グランプリ作品『少女』によせて

奥田瑛二 監督作品

松坂慶子 西島千博 小沢まゆ 麻里也

ひかる 島田雅彦 玄海竜二 金山一彦 なすび 清本康輔 大久保鷹 片岡長次郎 根津甚八 奥田瑛二

企画・監督:奥田瑛二 プロデューサー:松本美佳 ラインプロデューサー:斎藤寛朗 原案「るにんせん」(團 紀彦著、出版社:新風舎) 脚本:成島 出 監督補:中村和彦
撮影:石井浩一 照明:櫻井雅章 録音:柴山中広 編集:奥原 茂 美術監修:木村威夫 美術:竹内公一 音楽:三枝成彰 衣装デザイン:鳥居ユキ キャスティング:中島遼郎 製作担当:大日方敦史
2004年/カラー/ドルビー・デジタル/149分 協力:八丈島・大船渡市 企画・製作:ゼロ・ピクチャーズ ©2004ゼロ・ピクチャーズ 配給:東京テアトル 宣伝:メディアボックス



2006年 **1月14日**ロードショー!!
特製ポストカード付前売券1,500円(税込)絶賛発売中!!

歌舞伎町シネシティ TOKYU MILANOビル3F
シネマスクエア 03 (3202) 1189
とうきゅう
連日 | 10:00 | 13:00 | 16:00 | 19:00
※10:00の回は日曜日のみGOODモーニング割引 ¥1,000均一

